

補強設計結果報告書①

・設計者

■ 設計者(当該建築物を設計することができる資格を有する者が補強設計を実施すること)

氏名	構造 剛	姓と名の間は1文字空けてください
資格	(構造設計一級) 建築士 (大臣) 登録 第 〇〇〇〇〇〇 号	
	事務所名 (〇〇建築設計事務所) (東京都) 知事登録 第 〇〇〇〇〇 号	
	所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇-〇 〇〇ビル〇階	
	電話番号 03-0000-0000	ビル名等を記入する場合は、住所のあとに1文字空けてください

・安全性の確認(以下のいずれかにチェック)

■ 長周期地震動に対して安全な構造となるものとして性能評価を受けた性能評価書及び別添等のうち建築計画概要及び設計に用いた長周期地震動がわかる部分、もしくは、長周期地震動に対して安全な構造となるものとして建築基準法第20条第1項第1号に基づく認定を受けた認定書及び別添(別添等関係資料を含む)の写し

平成28年6月24日付国土交通省住宅局建築指導課企画専門官発「超高層建築物等における南海トラフ沿いの巨大地震による長周期地震動対策について」3.(1)において特例措置が認められているものにあつては、全体計画

建築士(それぞれの業務範囲に限る。設計者でも可。)による安全性を確認したことを示す文書

・工事監理者

■ 工事監理者(当該建築物を工事監理することができる資格を有する者が工事監理を実施すること)

氏名	鉄骨 丈夫	姓と名の間は1文字空けてください
資格	(一級) 建築士 (大臣) 登録 第 〇〇〇〇〇 号	
	事務所名 (〇〇建築設計事務所) (東京都) 知事登録 第 〇〇〇〇〇〇 号	
	所在地 東京都新宿区西新宿〇-〇-〇 〇〇ビル〇階	
	電話番号 03-0000-0000	ビル名等を記入する場合は、住所のあとに1文字空けてください

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

補強設計結果報告書②

・補強設計の概要

- ・ 本体部分（1～9階、RC造）については、既設耐震壁の増打ち補強、耐震壁の増設、鉄骨ブレース架構の増設
- ・ 塔屋部分（9～R階、RC造）については、既設壁の増打ち補強、壁の増設
- ・ 鉄骨部分（9階、S造）については、鉄骨軸ブレースの設置と屋根ブレースの増設
- ・ 地下階については、壁増設・増打ち補強

耐震性能の目標値を満足しない部分(階数、構造等)に対する補強の方針・補強案の概要を記入してください

・工事監理の概要